

通学路点検 箇所別資料①

( 笠松 ) 町立 ( 下羽栗 ) 小学校

番号 (対策一覧表左の番号)	1	路線名	県道下中屋笠松線 ※ 都市計画道路 現在は工事停止中
住所	笠松町江川2 1 7番地		
通学路の状況 危険の内容	西側からは直線道路、東側からの道路が大きく緩やかに右にカーブをした後に直線道路となるため、自動車のスピードの出し過ぎ、横断している児童の発見が遅れる等の理由により、児童の安全が確保できない状況となっている。		
対策内容	<p>信号機設置</p> <p>※ 横断歩道はすでに設置されているが、信号設置のためには西側に移動しないとイケない。</p> <p>※ 移設候補先はあるが、候補①は待避場の確保が困難。候補②は地権者との交渉は可能であるが、大型トラックの出入り口になるため危険がある。カラー舗装は既に施工済みである。</p>		
事業主体	警察・県道・町道		
対策年度	H28以降		
通学児童数 (人)	12人		
改善の要望者 (個人・学校・PTA・地元自治体等)	江川町内会長 下羽栗小学校長 下羽栗小学校PTA会長 下羽栗の子どもを守る会会長 笠松中学校PTA会長 笠松中学校長 交通安全協会下羽栗地区副支部長		
児童の登校下校時にボランティアは配置されているか。	配置されている。		
・現場の四方向の写真	東	西	
			
	南	北	
			

※特に優先順位の  
高いもののみ記入

・現場の拡大図  
(どの位置にどの  
ような横断歩道や  
標識等を設置する  
か。)



※ 町が待場を確保でき次第、信号の設置申請を行う。